

主要地方道 京丹波三和線 防災・安全交付金事業他 (船井郡京丹波町下山～三ノ宮)

主要地方道京丹波三和線は、京丹波町下山(日吉京丹波線)を起点とし、JR 下山駅、京丹波町三ノ宮(国道 173 号)を経て福知山市三和町(国道 9 号)に至る道路で、地域住民の大切な生活道路であるとともに、国道間を結び広域ネットワークを形成する路線として重要な役割を担っています。

本路線のうち京丹波町下山～三ノ宮の間では、集落内は人家連担で幅員狭小箇所が連続しており、その他の区間は地形が急峻で抜本的な道路改良が困難な状況となっております。

そこで本事業では、1.5 車線の道路整備(ローカルルール)による道路改良を実施することとし、集落内は 2 車線整備、集落を結ぶ区間は待避所設置や視距改良等を組み合わせた局部整備を行い、円滑な交通と安全性の向上を図ることとしています。

令和 6 年度は、黒瀬工区において用地補償、築造工事を実施します。

◎事業概要

全体計画	R5 までの実績	R6 計画
事業期間：H16～ 事業延長：11,400m 幅員：5.0～8.0m 総事業費：約 15 億円	事業概要：測量設計、 用地補償、 道路築造工 事業費：13 億 9 千万円	事業内容：用地補償、 道路築造工 事業費：14 百万円

◎事業効果

- 地域生活に密着した道路を整備することにより、安心して安全な地域づくりに貢献します。
- 緊急避難時の避難路として活用できるよう道路整備を進めます。

R5 整備箇所(下山工区)



現況(R6 計画箇所)



位置図

